

要請番号 (JL32716B10)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ペルー	A101 コミュニティ開発		個別	交替 3代目	2年	・ 2017/2 ・ 2017/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

国際協力庁

2) 配属機関名 (日本語)

サン・パブロ郡役所

3) 任地 (カハマルカ州サン・パブロ郡) JICA事務所の所在地 (リマ市サン・イシドロ区)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+バスで 約 3.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

サン・パブロ郡はペルー北部山岳地域に位置し、中心部は半径500m程の小さな町。総人口は約2万5千人で、住民のほとんどはアンデス先住民の血を引く。JVが配属する経済開発部経済開発課は、経営促進班、観光促進班、技術協力班が置かれ、農業振興及びその技術支援、地場産業振興、観光促進等の事業を実施してる。年間予算は約250万米ドル。米
国ピースコーの受入れ実績あり。現在、2代目のコミュニティ開発JVが活動中(～2017年10月)。また、技術協力プロジェクト「カハマルカ州小規模農家生計向上プロジェクト」(2011年7月～2016年7月)を受け入れた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

サン・パブロ郡は、5歳未満の栄養不良率、また体重過多や肥満児の割合も高く、栄養バランスに欠けた食習慣の改善が求められている。現在派遣中のJVはこうした状況を踏まえ、配属先スタッフとともに現地小学校の協力を得ながら学校菜園促進事業を行っている。児童たちと野菜を栽培し、同時に授業でバランスの取れた食物摂取の必要性を教え、収穫した野菜を利用した簡易給食提供に取り組んでいる。配属先は、現在郡中心部の3校で実施中の本事業を、今後は周辺部の小学校にも広げたい意向であり、引き続きJVによる支援が求められている。その他、経済開発課が取り組んでいる地場産業振興や地域観光開発等の地域経済振興事業への支援も期待されている。また、技術協力プロジェクト「カハマルカ州小規模農家生計向上プロジェクト」(2011年7月～2016年7月)終了後のフォローとして、同プロジェクト参加農民の組織化支援も求められている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先スタッフと共に、次の活動を行う。

1地域住民の生活環境、家族構成、食生活などを調査し理解する

2小学校を対象とした上記学校菜園導入促進事業の実施支援

3地域経済振興事業、観光促進活動への支援

4.技術協力プロジェクト「カハマルカ州小規模農家生計向上プロジェクト」(2011年7月～2016年7月)終了後のフォローとして、同プロジェクト参加農民の組織化支援

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務机と事務用品、農機具など

4) 配属先同僚及び活動対象者

経済開発部長:50代男性

経済開発部職員数名:30～50代男性

地域の小学校教員、小学生

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（社会経験）3年以上 備考：社会的な協調性が
必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（高地地中海性気候） 気温：（0～25℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】

基礎的な農業知識と経験を有することが望ましい。